

# 平成 26 年度 第 2 回九州橋梁・構造工学研究会シンポジウム

## プログラム

9:30–10:00 受付

10:00–11:15 第 1 セッション 座長：佐川 康貴（九州大学大学院）

(1-1) 凝結遅延モルタルを用いた温度ひび割れ抑制工法の実用化に向けた一考察

九州大学大学院 村田慶彦

(1-2) Zn-Al 合金を用いた免震支承の動的特性に関する研究

熊本大学大学院 池上僚

(1-3) 水膨潤ゴムを用いた鋼部材コンクリート地際部の犠牲陽極防食法に関する基礎的検討

九州大学大学院 土橋洋平

(1-4) 温度履歴に着目したジオポリマーの材料特性に関する基礎的研究

九州工業大学大学院 吉田強志

(1-5) 津波による防波堤の崩壊メカニズムの解明に向けた粒子法による地表流と浸透流の統一解法

九州大学大学院 森本敏弘

(休憩：10分)

11:25–12:40 第 2 セッション 座長：浅井 光輝（九州大学大学院）

(2-1) 長大トラス吊橋の腐食環境モニタリングと構造部位レベルの腐食性評価

九州大学大学院 道野正嗣

(2-2) 河川内橋梁を想定した橋梁の対災害性能向上化に向けた新材料を用いた橋脚補強の検証

山口大学 川原仁志

(2-3) 犠牲陽極方式の電気防食に用いる陽極被覆材が防食性能に及ぼす影響に関する実験的考察

九州大学大学院 薬師寺輝

(2-4) ゴム支承の終局状態を考慮した地震時挙動評価に関する研究

熊本大学大学院 中原優章

(2-5) 損傷力学モデルを用いた劣化した RC はりの残存耐力評価に関する基礎的研究

九州大学大学院 二村俊輔

**(昼休み : 60 分)**

**13:40—15:10 第3セッション 座長 : 中村 聖三 (長崎大学大学院)**

(3-1) 曲げ荷重を受けるボルト接合継手の耐荷性能に関する解析的研究

九州大学大学院 土屋羊平

(3-2) 鋼フレームの構造物に変位比例摩擦力型ダンパーを組み込んだ場合の実験及び解析的挙動の検討

熊本大学大学院 浦志涼介

(3-3) メタカオリン含有人工ポゾランを用いたコンクリートの塩化物イオン実効拡散係数に関する研究

九州大学大学院 山下祐司

(3-4) バスを用いた経年劣化した橋梁構造物の損傷推定に関する基礎的研究

山口大学大学院 内藤慎也

(3-5) 塗装鋼部材の線・帯状欠陥から進行する腐食挙動の空間統計数値シミュレーション

九州大学大学院 小林淳二

(3-6) 多孔質型鉄鋼スラグ水和固化体の強度および鉄溶出特性

宮崎大学大学院 下野聖也

**(休憩 : 10 分)**

**15:20—16:35 第4セッション 座長：奥松 俊博（長崎大学大学院）**

(4-1) 粒子法を用いた流体剛体連成解析による橋梁流失の再現解析

九州大学大学院 宮川欣也

(4-2) 経年劣化を考慮した海洋構造物の地震応答評価に関する基礎的研究

鹿児島大学大学院 森下瑛亮

(4-3) 卓越周期や地震加速度の継続時間がモデル斜張橋の応答に与える影響

九州大学大学院 王仕豪

(4-4) 局部座屈の影響を考慮した鋼圧縮部材の単調載荷解析

熊本大学大学院 宮本勇紀

(4-5) 自己組織化マップを用いた打音法による欠陥度評価に関する基礎的考察

九州大学大学院 袁野俊秋

**(休憩：10分)**

**16:45—18:00 第5セッション 座長：松田 泰治（熊本大学大学院）**

(5-1) SPH法を用いたアンカーボルトの引抜き耐荷性能に関する一考察

九州大学大学院 清成康平

(5-2) 強制加振時における断面辺長比2以下の矩形断面まわりの流れの可視化

九州工業大学大学院 玉井佑典

(5-3) ポルターセメントモルタルを用いた橋脚の補強法の開発に関する基礎的研究

山口大学大学院 堀田真人

(5-4) 中路ローゼ橋の支承周辺部挙動確認のための車両載荷実験

長崎大学大学院 毛利淳樹

(5-5) 耐震壁を有する実大規模のRCラーメン橋脚の水平載荷解析

九州大学大学院 伊藤耀

**18:00—18:20 KABSE シンポジウム論文賞および優秀発表賞授賞式  
司会進行 梶田幸秀（KABSE シンポジウム実行委員会委員長）**